

大学英語教育学会綱領

大学英語教育学会は21世紀を迎え、覚悟をあらたに、創設の精神を確認し、人類社会に貢献する。

(目的)

1. 本学会は英語教育および関連分野の理論と実践に関する研究を行い、大学における英語教育の改善と進歩、発展に寄与することを目的とする。
2. 本学会は21世紀を広く、大きく、遠く展望し、日本および世界人類のために着実に活動する。
3. 本学会は大学英語教育、ひいては日本の外国語教育の改革を目指す。

(精神)

4. 本学会は日本の外国語教育を通して、次世代の人間の教育に当たる責任と気概をもつ。
5. 本学会は研究団体にとどまるものではなく、研究と教育の実践を目指す運動体である。会員はつねに学生とともにあることを自覚する。
6. 本学会会員は自らが学会を担っていく熱意と連帯感をもち、Service and Sacrificeの精神を維持する。

(活動)

7. 本学会は国内関連団体および関係方面と協力し、外国語教育等の改善を進める。
8. 本学会は国際社会において広く諸外国の関連団体と連携し、積極的に協力し、相互の発展をはかる。
9. 本学会会員は相互の信頼を基盤として、学会活動において前向きに、愉快、融和をもって積極的に研究と教育を行う。
10. 本学会は本部、支部の連絡をつねに緊密に取り、全組織をあげて活動を進める。

2001年3月31日